



# みんなの笑顔で 大谷第二地区にふれあいの花を 咲かせます

~自慢できる景観をもったこのまちを、みんなが住みやすいまちへ~

→ 戸畑区大谷第二地区社会福祉協議会



# みんなの笑顔で 大谷第二地区にふれあいの花を咲かせます

~自慢できる景観をもったこのまちを、みんなが住みやすいまちへ~

住民発!大谷第二地区 小地域福祉活動(ふくしプラン)第一次計画策定にあたり

大谷第二地区は、戸畑区の南西部に位置する丘陵地帯です。椎の木団地からは金比羅山をふくむ北九州の市街地が一望でき、悠々としたその景観には気持ちを優しくしてくれる力があります。 ここからは東大谷を中心とした住宅地夜景を見下ろすこともできます。

菅原神社は、文教の祖神、菅原道真公が大宰府に赴く折、当地に一泊されたと伝えられ、没後 その遺徳を偲んで建立されました。ここは天籟寺大山笠の御宿となっており、名水「天神の水」とし ても有名です。

また尼堤橋からは八幡製鐵所鉱滓線の宮田山トンネル(戸畑口)を見る事ができ、まるで城壁のような西洋風の洞門には、古くからこのまち北九州を作ってきた歴史の重みを感じます。

「くろがね線」地区内には、戸畑あやめ公園をはじめ 10 か所の特色ある公園があり、地域のみなさんによる公園の清掃や花壇の植替え等の活動で、美しい環境が保たれているのも特徴的で、多くの市民による地域愛が自慢です。

盆踊りや敬老会などのイベントのほか、災害時の防災訓練や歳末の自主夜警、避難所開設の 支援など、地域福祉のために幅広く活動もしています。

このたび大谷第二地区社会福祉協議会では、北九州市の地域福祉計画及び北九州市社会福祉協議会の地域福祉活動第六次計画と整合性を持ちながら、小地域福祉活動第一次計画策定に取り組みました。小地域での中長期の活動計画を策定し、これから先もこの地域の方が笑顔で生活できるように、私達も笑顔で活動を続けていきたいと思います。

結びに、この計画の策定にあたりご尽力いただきました本計画策定委員会委員並びに、ともに課題を共有し、課題解決に向けご賛同いただいた地域団体の皆様に心より感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

令和5年12月

大谷第二地区社会福祉協議会 会長大谷第二地区小地域福祉活動計画策定委員会 委員長

佐藤 暎子

# 住民発!大谷第二地区小地域福祉活動第一次計画(2024年~2028年)

# 目 次

ごあいさつ		
第   章 計画策定にあたって	•••••	I
I 計画の特性		
2 計画の期間		
3 計画の策定経過		
第2章 大谷第二地区の現状と取り組み		2
I 大谷第二地区の特徴		
第3章 第一次計画の体系		3
I 基本理念		
2 基本目標		
3 実施項目(体系図)		
4 重点実施項目		
第4章 計画の推進		7
I 計画の承認と周知		
2 計画を推進するための体制		
3 第二次計画の策定		
4 小地域福祉活動第一次計画策定にあたり連携や協力をいただいた団体	4名簿	

5 小地域福祉活動第一次計画推進委員会(策定委員会)名簿



# 第 | 章 計画策定にあたって

#### Ⅰ 計画の特性

#### (1)住民発信の行動計画

この計画は、大谷第二地区の様々な福祉課題を解決するために、住民や関係団体が将来 の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

#### (2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、大谷第二地区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所と協働する計画 この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

#### (4) 大谷第二地区社協の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化 の道筋を明らかにする性格を有します。

## 2 計画の期間

第一次計画は、2024年から2028年までの5ヵ年とします。

ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

## 3 計画の策定経過

第一次計画策定委員会や、大谷第二地区で地域福祉活動に取り組む関係機関・団体からの幅広い意見などを踏まえて、住民主体の地域福祉に関する計画を策定するため、小地域福祉活動第一次計画策定委員会を設置しました。



# 第2章

# 大谷第二地区の現状と取り組み

## I 大谷第二地区の特徴

大谷第二地区は、文教の祖神である菅原道真公が大宰府に赴く折、当地に一泊された と伝えられる歴史のある菅原神社、またこの菅原神社をお宿とする天籟寺山笠、八幡製鐵 所鉱滓線など、歴史と産業の発展を見届けてきました。

戸畑あやめ公園をはじめとした特色ある公園の景観維持や町の美観のため、清掃や花壇の植替え等の活動も熱心に継続して取り組み、多くの市民の地域愛を感じることができるまちでもあります。

校 (地 )区	社協名	大谷第校(地)	5二 区社会福祉協議会	人口	3,537	人	活動範囲	菅原2丁目6~9、11~14番 菅原4丁目・高峰2丁目9 12~14番・観音寺10~11番 椎の木町・東大谷1丁目1~7番
	設立 年月	昭和43年2月25日		世帯数	1,916		囲	9~13番
	ふりがな	さとうえいこ				世帯	小学校	大谷小学校
	代表者	会 長		高齢化率	41.3	中学校	大谷中学校	
		12	左藤暎子			%	地域包括 支援センター	戸畑2
主たる 活動拠点		名 称 大谷市民センター				電話	881-4151	
		住 所 戸畑区東大谷2丁目2-44		FAX	882-3367			
サロン名 健康つどいの会			活動場所		開催頻度			
				_	大谷市民セン	ノター	-	月1回







(令和5年4月 ふれあいネットワーク活動推進事業計画書より)



# 第3章 第一次計画の体系

#### | 基本理念

# みんなの笑顔で

# 大谷第二地区にふれあいの花を咲かせます

~自慢できる景観をもったこのまちを、みんなが住みやすいまちへ~

大谷第二地区社会福祉協議会は、子どもから高齢者まで、また、障害のあるなしに関わらず、誰もが住みなれた所で安全に安心して暮らしていけるまちにしたいと願って活動しています。

地域の特性を踏まえ、住民の皆さんの理解と参画を得ながら、地域団体や関係機関との連携の もと、「みんなの笑顔で 大谷第二地区にふれあいの花を咲かせます」を基本理念として、小地域福 祉活動第一次計画を推進していきます。

#### 2 基本目標

# (1)基本目標1「きれいなまち」はみんなを笑顔にする

ゴミステーションの管理や清掃活動、公園の花壇整備・清掃・維持管理などに全員で取り組み、安全安心なまちづくりを目指していきます。そのために関係団体などとの連携も強めていきます。また継続的な活動のための活動者の確保にも努めます。

# (2)基本目標2「つながりのあるまち」はみんなを笑顔にする

高齢者のいこいの場であるサロン活動では、健康に関する講話や体操を積極的に取り入れ、長くこの地域で生活していただくため、自身の健康に関心を持っていただくように計画していき、サロンへの参加の声かけ・広報にも力を入れていきます。参加者に笑顔で声掛けを行い、健康状態や困りごとの聞き取りを行います。

# (3)基本目標3「仲が良いまち」はみんなを笑顔にする

いこいの家サロンなど細やかな活動から、地域の元気力を高めます。また地域行事への積極的な参加の声かけを行い「知っている人がいる、知っている顔がある」の関係づくりから、地域一体となったふくしのまちづくりをめざします。

# (4) 基本目標4 「健康づくりのまち」はみんなを笑顔にする

大谷第二地区にお住いの人が求めている健康づくりは何かに関心を持ち、積極的にサロン活動などで取り組んでいきます。また健康の見える化にもつとめ、健康への関心を高めていく取り組みを始めます。

基

# 基本目標 | 「きれいなまち」はみんなを笑顔にする

- ① 公園の維持管理を継続する、そのための活動者も確保する
- ② ゴミ集配場所を気持ちよく使ってもらうための取り組みを行う
- ③ごみをなくす気持ちを広める
- ④ 道路の環境や安全のための気付きを関係団体に繋ぐ

# 基本目標 2 「つながりあるまち」はみんなを笑顔にする

- ⑤ 各種団体の協力を得ながら、広報に力をいれる
- ⑥ 地域行事に協力し、活動者確保に向けての取組みを強化する
- ⑦ 福祉協力員を増やし、活動をきめ細やかに行う
- ⑧ 困りごとを聞くことができるような機会をつくっていく

# 重点実施項目|

⑨情報共有の場(連絡調整会議)を定期的に開催し、情報共有を図る

# 基本目標 3 「仲が良いまち」はみんなを笑顔にする

⑩ 笑顔で挨拶を心掛け、関係づくりを強めていく

# 重点実施項目2

- ⑪ サロンの充実を図り、参加者を増やしていく
- ② 世代間交流の機会を増やして、顔の見える関係を築く

# 基本目標 4「健康づくりのまち」はみんなを笑顔にする

- ③ 自分が取り組んでいる活動を、知り合いにも広める
- ⑭ 健康づくりの情報を配布する
- ⑤ 男性活動者の力を借りる

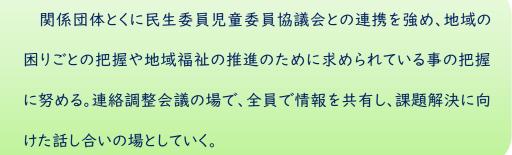
## 4 重点実施項目

## 重点実施項目丨 情報共有の場(連絡調整会議)を定期的に開催し、情報共有を図る

#### 選定した理由

感染症による自粛期間が長くなり、活動者も高齢化してきたため、地 域住民の声を拾うことが難しくなってきた。早めに対応していれば防げ た事案も出てきた。

## 第一次計画での活動方針



# 5年後の達成目標

大谷第二地区の誰かに相談すれば、困りごとの解決ができるようなし くみをつくっていく。誰かの悩みから取り組みがはじまり、誰にとっても相 談しやすい、住みやすいまちにしていく。

#### 【重点実施項目における段階的な取り組みの年次計画】

実施 見直し 主な取り組み内容 2024 2025 2026 2027 2028 社協の年間計画表の作成 **(2**) 連絡調整会議を情報共有の場とする **(3**) 困りごとを繋ぐしくみをつくる

## 重点実施項目2 サロンの充実を図り、参加者を増やしていく

#### 選定した理由

サロンの開催案内を定期的に届けてはいるが、自粛期間などもあり 参加者が減ってきている。地理的問題や体力的にも市民センターまで 来ることが難しくなった住民もいる。

# 第一次計画での活動方針

関係団体の活動の理解を深め、社協のサロンが関係団体にとっても 良いものにしていく。社協の年間計画を全員で共有し、地域住民にわか りやすい広報にも努める。地域住民が求める講座の開催にも努める。

## 5 年後の達成目標

サロンの参加者が増え、集いの場で対話ができる楽しい会になるようにしていく。関係団体との連携により、地域住民にとって年間を通じて 参加できる企画があるような仕組みにしていく。

# 【重点実施項目における段階的な取り組みの年次計画】 主な取り組み内容 2024 2025 2026 2027 2028 ① サロンの年間企画の広報 ② 地域住民の求める講座の開催(声を聴きとる)



# 第4章 計画の推進

#### Ⅰ 計画の承認と周知

- (1) 大谷第二地区社会福祉協議会の連絡調整会議等を通じ、計画の承認と周知を行います。
- (2)計画の実施項目を進めていくため、関係機関・団体への周知・協力依頼を行います。
- (3) 計画書概要版の配布やホームページ「大谷第二地区社協」への掲載、市民センター館報などで 地域住民への周知を行います。その他、計画を推進していくために、計画の広報活動を行います。

#### 2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動第一次計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、大谷第二地区小地域福祉活動第一次計画推進委員会(以下、「推進委員会」という。)を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

などについて、推進委員会で協議を進めていきます。

#### (2)計画の進行管理(推進委員会の開催)

推進委員会を適宜開催し、次の点について確認します。

- ① 事業推進の計画・実行
- ② 事業推進の進捗状況

#### (3)計画の評価

計画の中間年では計画全体の中間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

# 3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定時期に、新たに第二次計画策定委員会を設置し、次期計画策定に向けての協議を進めていきます。



# 4 小地域福祉活動第一次計画策定にあたり連携や協力をいただいた団体名簿

No.	企業・会社名	
ı	大谷第二地区自治会	
2	大谷第二寿会	
3	大谷婦人会	
4	大谷地区民生委員児童委員協議会	
5	大谷市民センター	
6	戸畑区役所 保健福祉課	
7	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所	

# 5 小地域福祉活動第一次計画推進委員会(策定委員会)名簿

No.	氏名	所属団体・役職など
ı	佐藤 暎子	大谷第二地区社会福祉協議会 会長 大谷第二地区小地域福祉活動計画策定委員会 委員長
2	三崎 利彦	大谷第二地区自治会 会長 大谷第二地区社会福祉協議会 顧問
3	沼田 栄治	大谷第二寿会 会長 大谷第二地区社会福祉協議会 顧問
4	久保 弘子	大谷地区民生委員児童委員協議会 会長 大谷第二地区社会福祉協議会 会計
5	浦村 まち子	大谷地区民生委員児童委員協議会 副会長 大谷第二地区社会福祉協議会 書記
6	濵田 智子	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員
7	菅嶋 由可里	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員

8	前川 糺	福祉協力員
9	國崎 俊幸	福祉協力員
10	吉住 巖	福祉協力員
11	山口 壽信	福祉協力員
12	井手 ヨシエ	福祉協力員
13	中牟田 康子	福祉協力員
14	冨田 清美	福祉協力員
15	高木 しずの	福祉協力員
16	福永 能子	福祉協力員
17	折出 良子	福祉協力員
18	平安 真子	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所
19	満井 裕子	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所
20	縄手 富美	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所





★社会福祉協議会のイメージキャラクター★

『プチボザウルス』(Petit vosaurus)



Petit (プチ: ちっちゃな) Volunteer (ボランティア)

Saurus (サウルス≒恐竜)

「ちっちゃなボランティア活動を行う愛くるしい恐竜」をイメージ!

北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所 (戸畑区社会福祉協議会)

〒804-8510 北九州市戸畑区千防 | 丁目 |-| 戸畑区役所 3 階 TEL 093-871-3259 FAX 093-881-8557 ホームページ https://www.kitaq-shakyo.or.jp/tobata/

## 北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 I-6 ウェルとばた 8 階 (地 域 福 祉 部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-135 I ホームページ https://www.kitaq-shakyo.or.jp/